

さべりing

祝!!! 100号!!!



▼山辺里小学校3年生と先生、校長先生、保護者、まち協役員の皆さん▼

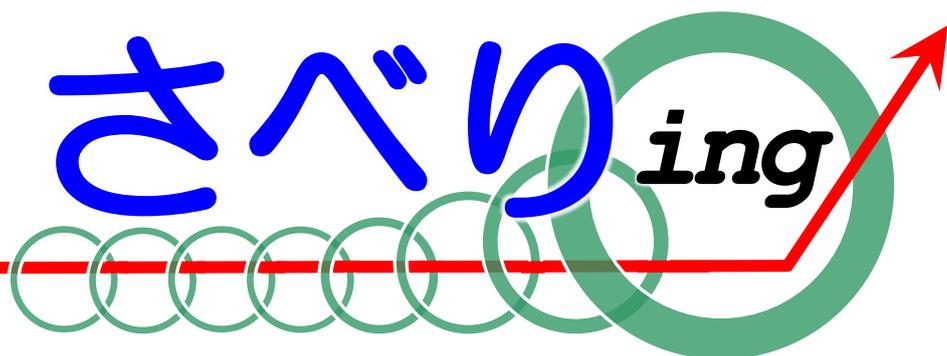
おかげさまで「さべりing」は、今月号で100号を迎えることができました。

創刊号の発行は平成23年10月1日。その当時は、山辺里地区まちづくり協議会設立に向けた準備が設置されていきました。

創刊号から見ていくと、まち協発足に向けてその組織づくりや進む方向を示すまちづくり計画策定のために議論を重ねるなど設立までの苦労が思い起こされます。そして、平成24年3月18日にまち協の設立総会が開催されました。

今後とも地域の課題に取り組みながら、これまで諸先輩方が築いてこられたまち協をさらに発展させ、山辺里地区を今よりもさらに住みよい地域にするため、市民協働のまちづくりを進めていきたいと思っています。

まち協の輪を広げるため、「さべりing」でまち協の情報や山辺里地区の魅力を発信していきたいと思っていますので、これからもご協力をよろしくお願いたします。



あふれる緑 つながる和 生き活きさべり



山辺里の元気を紹介します

山辺里の元気は、まずは小学校にあると考えた子どもたち。今回は、この春、山辺里小に着任された佐久間義久校長先生にインタビューをすることにしました。

校長先生へインタビュー

児童 山辺里小学校に来て、よかったことは何ですか？

校長 1つ目は、教室の窓から広がる、遠くに山が見えるすばらしい景色です。山辺里地区には、4つの川があり、広い田んぼや畑が広がっていて、自然豊かなところだと思います。校舎もきれいで、環境に恵まれてます。

2つ目は、朝のあいさつの時に、きちんと目を見て、あいさつを返してくれる子どもたちに会えたことです。毎日、一緒に過ごすことができてうれしいです。

児童 校長先生は、なぜいつも朝一番に校門に立っているのですか？

校長 全校の子どもたちにあいさつをしたいという思いがあるからです。これまで私がお世話になった3人の校長先生は、毎日あいさつをしていました。そして、その姿に憧れていました。それで、私も校長になったら、毎朝、あいさつをしようと決めていました。

児童 もし、校長先生でなかったら、何をしていたと思いますか？



校長 バスが大好きだったので、バスの運転手になっていたと思います。小学生の頃は、ずっとバスを運転することばかり考えていました。

児童 好きな食べ物は何か？

校長 ラーメンです。夏は、枝豆も好きです。

児童 今、はまっていることは何か？

校長 私の4人の子どもたちを応援することです。東京、大阪、燕市、上越市に子どもたちが住んでいます。困っていることがあったら、助けるのが私の務めと考え、いろいろ応援しています。

児童 3年生に伝えたいことありますか？

校長 何事もあきらめないことが大切ということです。やればできますよ！

児童 ありがとうございます。

子どもたちの山辺里小5・7・5

国語の学習で、俳句を学びました。今回は、季語はありませんので、七音で川柳風に、山辺里小学校のよさを表現しました。

● 全校が いつも元気だ 楽しいな

明莉作

● 新しい 学校だから きれいだよ

丈一郎作

● やさしさが いっぱいあって

うれしいな

ゆら作

● きずなはね きずなタイムで

深まるよ

心美作

● あいさつは 山辺里が一位

じまんだよ

禅作

● 部屋の窓 そこから見える

青い山

叶実作





～さべりのけしき・ひと・できごと～

はっしん委員会では、山辺里地区の魅力や旬な話題をシリーズで紹介していきます

ホタル飛び交うさべり

“さべりの財産「自然」を守ろう!!”

山辺里地区のホタルといえば、門前「せせらぎ公園」のホタルが特に有名ですが、まだ自然が豊かな山辺里地区では、6月中旬にもなりますと各地にホタルが見られるようになります。特に、小谷川が流れる小谷集落、山田川が流れる上山田集落、また、菅沼集落や坪根集落などでも、特に人が手を加えているわけではありませんが、自然な状態でよく観察することができます。

ホタルの生態に詳しい元市役所職員の中村則彦さんによれば、ホタルの幼虫のえさはカワニナなどであり、そのカワニナは川の石に着いているケイ藻を食べていることから、ケイ藻が生えやす



飛翔するホタル

い水が流れ、ケイ藻が着く石のある小河川があるところに多くのホタルが、飛び交うとのこと。

山辺里地区でよく見かけるホタルは「ゲンジボタル」と「ヘイケボタル」の2種類で、川沿いに飛ぶ大型の「ゲンジボタル」は、6月中旬から7月上旬によく見られます。また、田んぼの脇で光る小型の「ヘイケボタル」は、6月下旬から7月下旬まで見ることができます。

近年、土水路が少なくなり、ホタル棲息域が少なくなってきましたが、地域住民の生活向上を図りつつ、ホタルが棲む貴重な自然環境を今後とも、大事に守っていききたいものです。



ゲンジボタル



ヘイケボタル

◆ 募集中です ◆

○山辺里小学校開校10周年記念動画出演 申込期限：8月31日 ★締切間近です。お早めに。

○さべりフォトコンテスト 応募期限：10月2日 ★あなたの「大好き さべり」を待っています。



健民少年団山辺里地区隊

基礎訓練&グランドゴルフ

▼梅雨の晴れ間の7月18日(土)、JAにいがた岩船前河川敷にて、今年度初めての健民少年団山辺里地区隊活動を行いました。

▼新型コロナウイルス感染症の影響により4月に予定していた入団式が中止となって以降、初めての活動ということもあり、「基礎訓練&グランドゴルフ」から活動が始まりました。▼はじめの健民少年団組織の説明、活動の際のルールや「綱領」、「誓いの言葉」の説明では、隊長の一言一言に新入団員が熱心に聞き入っていました。続いての基礎訓練(基本動作訓練・団歌練習)では、先輩団員も久しぶりの活動のためか緊張が見られましたが、すぐに新入団員のお手本として機敏な動作を見せていました。最初は戸惑っていた新入団員も先輩を見習い、最後にはきびきびとした基本動作ができるようになりました。▼休憩の後、縦割班に分かれグランドゴルフを楽しみました。初めてスティックを握った団員は苦戦しましたが、みんな屋外での活動を喜んでいました。▼今後も活動に制限が加わりますが、コロナに負けず元気に活動を行っていきます。



小田隊長の
地区隊活動報告です

菅原保健師の 保健師通信



横井奏空(そら)くん
=山辺里=



吉川美玲(みれい)ちゃん
=山辺里=



今井佳苗(かなえ)ちゃん
=山辺里=



秋山陽美輝(ひびき)くん
=山辺里=



渋谷日那太(ひなた)くん
=菅 沼=



新生児訪問でお伺いした地区の赤ちゃんをご紹介します。

山辺里地区担当 菅原 小熙
電話 53-2111 内線 2441

暑い日が続いていますが、山辺里地区のみなさん元気に過ごされていますか？
今月は肺がん検診と総合相談会のお知らせです。

肺がん検診のご案内

4~6月に行われた市の肺がん検診を受けていない方を対象に、下記日程で肺がん検診を予定しております(対象者にはすでに案内をお送りしています)。詳しくはお問い合わせください。

-村上地区の日程-

期 日	会 場	事前予約
10月1日(木)	クリエート村上	※受診日時は 完全予約制 となっております。 8月17日(月)~8月21(金) の間に下記へ予約の電話をお願いします。 TEL:53-2111(内線2431~2433)
10月2日(金)	村上市生涯学習推進センター	
10月5日(月)	村上市民ふれあいセンター	

総合相談会のご案内

法律、借金、ストレスによる心身の不調、生活の様々な困りごと等について、各分野の専門家がお話を伺います。一度に複数の専門家への相談も可能です。相談は無料です。

	開催日	申込期限	会場・申込先
第1回	8月29日(土)	8月21日(金)まで	会 場：クリエート村上 申込先：村上保健所(TEL:53-8369)
第2回	9月27日(日)	9月17日(木)まで	

相談員(予定)：弁護士・ハローワーク職員・下越地域若者サポートステーション職員・いのちとこころの支援センター職員・社会福祉協議会職員・精神保健福祉相談員・行政福祉担当者・保健師 など

♡保健師コラム♡ 互助の力

先日の検診会場ですてきな場面に出会ったのでご紹介します。ひとりでは検診を受けることが難しい方がいらっしゃいました。ご家族は検診会場の入り口まで同伴して下さり、その後は自然と周りの受診者の方々がその方をサポートして、その方は無事検診を受診することができました。受診者の地域の方々は、その方のことをよくご存じだったようです。「**互助(互いに助け合うこと)**」の力の強い地域だなと感じました。